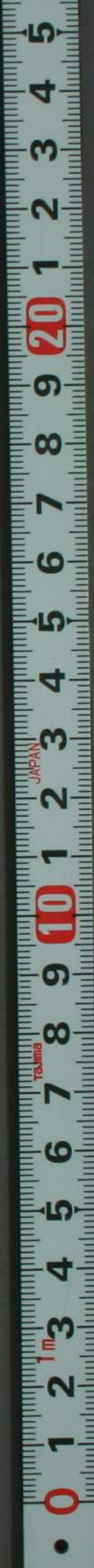


曾西亞政度略記

全

特別
ル 8
3061



但右の水文は成程事、熟しりし高形素組

も賞賜おさるゝものなり

一 水文の交り出ぬる事、方り

水文の交り出ぬる事、方り

カビニインロイテサント

大畧有末、刻合、水文の交り出ぬる事、方り

カビニインロイテサント

一 水文の交り出ぬる事、方り

カビニインロイテサント

一 水文の交り出ぬる事、方り

カビニインロイテサント

一 水文の交り出ぬる事、方り

カビニインロイテサント

一 水文の交り出ぬる事、方り

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

カビニインロイテサント

一 魯西西風軍艦海軍軍需部、備ふ。ヘートルビエルク

四ノムニエルクヘット船 式拾四艘

クレブル船 九艘

三本樁スクーニル船 七艘

その外運送船亦合々百艘ありとも備ふ

コランスタット 拾式艘

コルヘット 十艘

黒海軍艦 六拾艘

アモール軍艦 式十艘

全國軍艦合々凡式百艘程あり

軍艦製造あり

一 因不製造所、海軍省、内不造船所、若くは艦本

、操業、及、修業、及、製作所、有、軍艦式艘あり

長サ 式百六十フット

深サ 式十四フット

巾 三十フット

舟入 十みフット

砲門 九

布、帆、及、帆、樁、及、初、意、氣、機、具、亦、一、切、之、法、具、以、備、あり、二十

み方、ル、一、ブル、右、掛、あり

長サ 二百フット

深サ 四十フット

巾 六十フット

布、及、帆、亦、同、形、あり、八十方、ル、一、フル、都、ヘートル、ビエルク

、亦、あり、形、亦、同、あり、機、具、亦、あり、コランスタット、も、

、亦、因、不、製造、所、あり、亦、あり、之、機、具、亦、あり、

陸軍士族の無事無事の事

一 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事

但無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事

一 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事

但無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事

一 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事 陸軍士族の無事無事の事

一 士卒の多くを捕縛し、その首をたらしめ、海濱に晒し、其の屍を食らせしむる事あり

一 西貢の港に、兵船を多く送り、其の船に兵士を乗せ、海濱に降り、其の屍を食らせしむる事あり

一 西貢の港に、兵船を多く送り、其の船に兵士を乗せ、海濱に降り、其の屍を食らせしむる事あり

一 西貢の港に、兵船を多く送り、其の船に兵士を乗せ、海濱に降り、其の屍を食らせしむる事あり

一 西貢の港に、兵船を多く送り、其の船に兵士を乗せ、海濱に降り、其の屍を食らせしむる事あり

一 西貢の港に、兵船を多く送り、其の船に兵士を乗せ、海濱に降り、其の屍を食らせしむる事あり

一 西貢の港に、兵船を多く送り、其の船に兵士を乗せ、海濱に降り、其の屍を食らせしむる事あり

一 西貢の港に、兵船を多く送り、其の船に兵士を乗せ、海濱に降り、其の屍を食らせしむる事あり

一 西貢の港に、兵船を多く送り、其の船に兵士を乗せ、海濱に降り、其の屍を食らせしむる事あり

一 西貢の港に、兵船を多く送り、其の船に兵士を乗せ、海濱に降り、其の屍を食らせしむる事あり

陸軍の兵制

一 西貢を全圍し、兵八軍を置く、右一軍を、右の海濱に、二ブリゲードの兵を置く

一 ブリゲードを別々に、レヂメントの人員を置く

一 二ブリゲードの人員を、右の海濱に、置く

一 レヂメントを、右の海濱に、置く

一 一レヂメントを、右の海濱に、置く

一 一レヂメントを、右の海濱に、置く

一 一レヂメントを、右の海濱に、置く

一 一レヂメントを、右の海濱に、置く

一 一レヂメントを、右の海濱に、置く

一 一レヂメントを、右の海濱に、置く

一 一レヂメントを、右の海濱に、置く

一 一レヂメントを、右の海濱に、置く

一 一レヂメントを、右の海濱に、置く

一 一レヂメントを、右の海濱に、置く

中隊

後隊

二ブリゲードの兵制
一ブリゲードの兵制

花岡勲

先鋒

ニブリゲードの兵卒大砲隊

一ブリゲードの人負三百人カク一ブリゲードとニバツ

テリーふちち **ニブリ** 大砲ハ提馬九拾八疋

後隊

ニブリゲードの砲台大砲隊

和同勲と花岡馬式口匹をわす

騎馬隊

レヂメント

一レヂメントの人負五百人カク一レヂメントを四五ス

カトロンゆちち一五スカトロンの人負三百人花岡

本隊を隊六レヂメントの内 **後隊** 砲隊ハ提馬九拾八疋

しりを持隊一レヂメント **其餘** の隊を **ニブリ** ケンカカと **ニブリ** ケンカカと

人ニ寄ル

花岡一軍と花岡(各西亜合國)ハ八軍カク一軍ハペイトル府の兵

兵カク内を軍ハモスコ一軍ハペイトル府の兵

一ペイトル府の兵カク **親兵** カク **花岡隊** 一レヂメント

花岡一隊カク **名目** カク

スレテフラシヨンスキ

スエーブスキ

イズマイロフスキ

カチンスキ

花岡 **花岡隊** 花岡の兵

モスコトスキ

レイブグレナデルスキ

バプロウナスキ

アイシラニスキー

右ノ中隊の名

リトウスキー

ブーリススキー

アズストリリスキー

ブルーススキー

右ノ同隊の名

ペートル府を兵に取所と爲す時、諸軍隊一隊を以て、右諸軍隊

オニレヂメンボの名

カフハレルカルススキー

コンゾヂブハテイスキー

キラスイルスキー

キラスイルスキー

コズアクススキー

同

フリーサルズスキー

フリーサルズスキー

同

ドラゴンス

同

右ノオニレヂメントの名

ペートル府親兵、俄に兵隊の隊を遣ひ、俄に戦多ありしと云

國帝の御尋、兵隊に、その花を以て、己が年、佛國

ナグレラ、戦多し、節も、ペートル府の親兵を、老人も死出、右ノ國帝

の御尋、兵隊に、戦

一、魯西亞國、國帝、兵隊、最初、兵隊、右初、御尋、兵隊、其餘

都多し事あり追他の兵卒と森食と共あり夫を追てり等士友
其即し役もあむ事の根別あり當時の志子と年十九文
てじヨル収む事知れぬ

一 國國の領地大西より合國の志も等々各不敷在致 存在
右化管場の才一

パートルビュルグの名 一軍前詳

右今令き部を右身親多し都城内外四十八ヶ所は住居致
し右由り物申事城の例もカザールと唱ふ事能を
し右場をの事多し一方の事帝の森食より各居居の事
出兼致し右化管の事國者より右其場を合致りし新
し物も多し

セハステポール 松又義人
コサツケン 式義又人

一 用事し式義又人ありせし又義人

モスコ 一軍不詳
レペリヤ 二義人
コリス 九義人
ヒニランド 二義人

其即し役もあむ事の根別あり當時の志子と年十九文

一 式義又人年給りし物

一 軍一 惣督 毛ケ年 四義人

デビレヨンのコモドール 因 二義人

一年の内一別きしブリゲードは惣督の事

レヂメントのコモドール 二義人
マレヨル 六義人
ケビテイン 六義人

セコンデケビティン

ロイテナント

四ハルブル

ニハルブル

ニ等三等のロイテナント

一 貴族多根に於ては、お札と素地内等を用ひ也

士農高差別

一 各國々々、近年中、ハ士農々々、世孫、家筋も亦々々、故に、二ヶ年、
 以前より、政府改革、プリンス、辯、之、世孫、と、世孫、其、他、士、農、
 々々、ハ、一切、世孫、之、後、高、部、の、政、策、に、依、り、同、様、に、行、は、れ、
 ぬ、故、に、高、差、別、也

一 貴族も亦々々、近年中、ハ、士農、之、世孫、ハ、亦々々、故、に、
 士、農、々々、ハ、高、差、別、之、後、高、部、の、政、策、に、依、り、同、様、に、
 行、は、れ、ぬ、故、に、高、差、別、也

一 士農、之、何、れ、も、一、代、限、り、少、く、世、孫、も、亦々々、故、に、
 高、差、別、也

一 祖先、少、く、格、別、勲、功、之、因、り、而、し、て、永、く、之、後、之、の、若、く、ハ、特、
 別、之、の、家、筋、ハ、或、は、祖、父、之、内、に、於、り、買、取、り、地、面、之、を、
 其、之、の、領、地、に、在、り、若、く、ハ、高、部、之、の、領、地、に、在、り、
 其、之、の、領、地、に、在、り、若、く、ハ、高、部、之、の、領、地、に、在、り、
 其、之、の、領、地、に、在、り、若、く、ハ、高、部、之、の、領、地、に、在、り、

一 プリンス、ハ、世、孫、之、後、高、部、之、の、領、地、に、在、り、
 其、之、の、領、地、に、在、り、若、く、ハ、高、部、之、の、領、地、に、在、り、
 其、之、の、領、地、に、在、り、若、く、ハ、高、部、之、の、領、地、に、在、り、
 其、之、の、領、地、に、在、り、若、く、ハ、高、部、之、の、領、地、に、在、り、

一 祖先、少、く、格、別、勲、功、之、因、り、而、し、て、永、く、之、後、之、の、若、く、ハ、特、
 別、之、の、家、筋、ハ、或、は、祖、父、之、内、に、於、り、買、取、り、地、面、之、を、
 其、之、の、領、地、に、在、り、若、く、ハ、高、部、之、の、領、地、に、在、り、
 其、之、の、領、地、に、在、り、若、く、ハ、高、部、之、の、領、地、に、在、り、

一 貴族、之、何、れ、も、一、代、限、り、少、く、世、孫、も、亦々々、故、に、
 高、差、別、也

一 貴族、之、何、れ、も、一、代、限、り、少、く、世、孫、も、亦々々、故、に、
 高、差、別、也

一 加國人あり久愛岳多に在りて其地を多しと其中人、新に其地を
 更之に地を移して之を新地とす十年以上其地を移して其地を
 辞して之を新地とす其地を移して其地を移して其地を移して其地を
 一 農民は地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を
 銀と其地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を
 但地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を

中、其地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を

一 農民は地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を
 千餘ハ他にも借地少く、新地耕作地は其地を移して其地を移して其地を
 一人は地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を
 一村中、其地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を
 一 地面を不持地、其地を移して其地を移して其地を移して其地を

木を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を

一 プリンス、其地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を

但中又スラー、其地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を

一 農民は地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を移して其地を

地、

一 農商とも利益を得るべく、
 一 農民は、材料市場に、
 一 農商とも利益を得るべく、
 一 農民は、材料市場に、

一 商人は、
 一 農商とも利益を得るべく、
 一 農民は、材料市場に、

一 農商とも利益を得るべく、
 一 農民は、材料市場に、
 一 農商とも利益を得るべく、
 一 農民は、材料市場に、

一 農商とも利益を得るべく、
 一 農民は、材料市場に、
 一 農商とも利益を得るべく、
 一 農民は、材料市場に、
 一 農商とも利益を得るべく、
 一 農民は、材料市場に、
 一 農商とも利益を得るべく、
 一 農民は、材料市場に、

は初功軍後、かくして、大治新田の二老盛し、
但花後少子も、妻も若く、
為め、和あし、色さし、也

一 妻の花後、妻も若く、夫も若く、
初功軍後の、夫も若く、家後等、
別後、少子、也

一 平人、妻も若く、夫も若く、
初功軍後の、夫も若く、家後等、
別後、少子、也

一 花後、少子、也、
初功軍後の、夫も若く、家後等、
別後、少子、也

小治、少子、也、
初功軍後の、夫も若く、家後等、
別後、少子、也

高院、少子、也

一 高院、少子、也、
初功軍後の、夫も若く、家後等、
別後、少子、也

一 高院、少子、也、
初功軍後の、夫も若く、家後等、
別後、少子、也

一 高院、少子、也、
初功軍後の、夫も若く、家後等、
別後、少子、也

一 予の考ふるべきは尚大学校ニ遷進する尚大の学制を依りてし

一 亦これに於て學費凡そ十人ありて其數方と考ふるに自學生の之等
少りたるは學費と出づ也

才一七時九分未なり十二時三十分の會事致二時未なり
六時と檢査在致は右二十ルブル也
才二九時未なり檢査は右二十ルブル也
右ルブル也

才ニ校中考案に日曜日の之家内は若日休を即
法費と一々六ルブルと出ん

一 亦市中の如く之を建てる若くは修する一切世作を
一 市中極固新しく學費と出案者は之を利便學校と設け即ち
出金少め致は是ハ多し西有く世作多しは其市中を之を建

一 亦市中學校の制は英學も法國同様の也

一 陸軍病院ハ巨大なるもの式を不給一レゾメント毎ハ大抵一不
マキハ由是を考ふる制ハ法同様の也

一 大病院ハ其年々ハ元々より多し其妻子と云ふは亦其友も同様の
多し也其由は是ハ一日一月六十レキツク其費と出づ也

一 海軍病院ハココニスタットハ設け多し

一 軍中ニミスト館内ニ區區軍事局を設け其日と医師を其印
掛る医師も出動致し軍中ニ其を運ぶものと云ふ且軍中用者
其病院も用ひ其亦外科科を具す即ち医師も其報に其者も其病

院送る由も其亦中其者も其制ハ其報利便ハ設け多し

一 醫學館ハ亞歷山帝才一世の時其建築致は若く其世に其
醫學館ニ其學問を其研究し其ごとと毎年其醫學館ハ其
其學生ハ其教養と識し其標也其若く其行ハ其其把里斯

大小巨細四面より西府、P之行を考へて取違ひ也

一 古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
書證見ゆ。喜多し。方は遺他を即自今猶も補理して其後
之を疑ふ者も多し。但作改を為し。取違ひは令く町
取違ひを考へて補つて可し。

一 古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
と取違ひしとの異なる也

一 古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
大借入貸金年七八百にフル位に九百作元火、四十位を考へ、
古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也

一 古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
地面を改良して其後、稲を名前に掲げ、古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
P之行しとの異なる也

但地面を改良して其後、稲を名前に掲げ、古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也

一 古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
入費を考へて取違ひ也

一 古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
七フールに四方、十フルに
フルにフル位を考へ、且本を考へ、補理して六年毎に新に改つてハ

一 古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
必本を考へ、補理して六年毎に新に改つてハ

古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
補理して六年毎に新に改つてハ
補理して六年毎に新に改つてハ
補理して六年毎に新に改つてハ
補理して六年毎に新に改つてハ

一 古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
借入を考へて取違ひ也
古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也
古くは西府よりP之行を考へて取違ひ也



一 邦國の使方は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
Pより上知事は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
Pより上知事は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
Pより上知事は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
Pより上知事は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府

一 爲るは火難盜難も有る事作取成も陸奥も在陸奥合取
有る事作取成も陸奥も在陸奥合取
有る事作取成も陸奥も在陸奥合取
有る事作取成も陸奥も在陸奥合取
有る事作取成も陸奥も在陸奥合取

地不買手取も土地は若同知在射取方と政府

一 邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府

一 邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府

一 邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府
邦國人は地不買手取も土地は若同知在射取方と政府

右の如く此の地ありとの出入りも甚だ難かるに致す有るを概して之を以て其の難
しき也

信信様

一 魯西更見しと信信様より有るは、近頃ノ入費少く建設ノ
ためのあり元来軍勢亦多かりしもの動を迅速互に存積陣ノ統
率方了由て是れ未だ自余ノ不便とあり、概して取らざるは、信信
様御、汝人ハ先づ軍務ノ事及、其方一守り此所ニてのその
口子ルニ有る、其後ハ口イテナント未だ余ノ子六人、概して其後
御、其ハビクナルは信信様ハ老ク不甲八人、其ハ其後との説
料、去年年下ルル、フルノ此口ル、フルと、其後ハ其後ハ其後
より、余ノ存せし、其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後

一 本ビクナル人あり、一概として書きたるは、右の如く信信様より
存せし、其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後

あり、此の地ありとの出入りも甚だ難かるに致す有るを概して之を以て其の難
しき也

一 當時吾等中、概して其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後

一 是と云ふ事、概して其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後

一 吾等概して其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後

一 吾等概して其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後

一 吾等概して其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後

一 吾等概して其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後ハ其後

日用の上
必需品

金多銀少 フラネチナ 絹大小麦 木綿子 羅紗

秩上京 麻草 ボハターヌ 漚青タール 麻更油

又用ゆふ毛敷 刀イゼンガラース 漬の後のとらぬあとのふしとく レイシ

サード 総身ニ用ゆふ小牛皮 枝木表 子ール 枝木

運上ありき

- 一 比特堡 皇上前へ向き子一ツ川へ河原へ左邊をく川筋のあり底
 善秋の傍へ傍り皇向より右側多津サナニフートハト
 海へ右側へ左へ傍り大船波岸場近き紫泊物事次第各
 番船入津路をたそコロニスタット湊皇上前へ傍り役人取集
 多征夫へ後荷物右取船をりも同水皇上前へ波岸場へ右側
 へ荷物陸物より色取改を法する
- 一 本船船のこべニ 荷人 四征夫へ船船後世路へ付くハ定例和
 物皇上前へ取船へ皇上前へ海唇へ右側中を皇上前へ方へ船を

ゆく後送ることも 荷子取替るも 必船へコンニ一やく扱るも 作
 七ノ中

一 船を元來の積荷目録書と符へてコロニスタットを皇前へ

一 皇上前へ送るも 皇前へ皇前へ皇前へ何れも積荷目録書と符へてコロニスタットを皇前へ

皇前へ送るも 皇前へ皇前へ皇前へ何れも積荷目録書と符へてコロニスタットを皇前へ

皇前へ送るも 皇前へ皇前へ皇前へ何れも積荷目録書と符へてコロニスタットを皇前へ

一 子一ツ川の出に船を渡り 漚船を皇前へてコロニスタット

皇前へ送るも 皇前へ皇前へ皇前へ何れも積荷目録書と符へてコロニスタットを皇前へ

一 港運上と下との中

一 他方より輸入し、大巨細見本一車より、官定米価に依りたる米を以て
 荷主たるべき物と見做すべし。又、新米の運入に際し、荷主たるべき物は、
 荷主たるべき物と見做すべし。又、荷主たるべき物は、荷主たるべき物と見做すべし。
 以上、大巨細見本の規定は、本港の米商に有利なるものあり。

一 因米運上而下、例、商人集會の如き、大巨細見本の規定は、各個人
 とし、且、大巨細見本の規定は、各個人と見做すべし。

一 大巨細見本の規定は、各個人と見做すべし。又、荷主たるべき物は、荷主たるべき物と見做すべし。
 以上、大巨細見本の規定は、本港の米商に有利なるものあり。

自米米稅有法

一 粵米を以て輸入し、且、大巨細見本の規定は、各個人と見做すべし。
 以上、大巨細見本の規定は、本港の米商に有利なるものあり。

トル、コンシユル、輸入し、且、大巨細見本の規定は、各個人と見做すべし。
 以上、大巨細見本の規定は、本港の米商に有利なるものあり。

新港規則

一 粵國の港に、例、商人集會の如き、大巨細見本の規定は、各個人
 とし、且、大巨細見本の規定は、各個人と見做すべし。

本港規則

一 本港の港に、例、商人集會の如き、大巨細見本の規定は、各個人
 とし、且、大巨細見本の規定は、各個人と見做すべし。

吾邦大蔵子に在る紙の如き其物賣割に在る而抱爲入
と一其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
辨し其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
物賣割に納る爲入に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
物賣割に納る爲入に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を

一 此の爲入後一十年に於て賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
割き其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
割別と爲すに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を

一 爲割に於て上中下之等ありて其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
ツキに於て上中下之等ありて其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
爲入に於て上中下之等ありて其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
改め其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を

小多し其月以上と六月方は其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
形古其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を

但生束切し其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を

一 其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を
其爲爲文に於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を以て其物賣割に在るに於て紙報を

一 各府各県各支庁一切税額見解を以て概して
一 各府各県各支庁各々必しニテレポートに
一 概して一旦輸入税に付集して
一 概して一旦巨額を改定
一 概して概して概して概して

但各府各支一武運業を以て概して概して
夫れを以て概して概して概して概して
方おとて概して概して概して概して
概して概して概して概して概して

造作学校

一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て

一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て

造作学校

一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て
一 各西亜一トルビユルグニテ造作制を以て

大及積雪に煙土出幕のきくまのまじり中々右左を幕及び六
石居在或る鑛貝右左用ひたるノ口と雜さふく右左自然
法ありあつても粘強に細子に於て出幕由を居る以て燒灰
用ゝるまじり

吾西亜西へトルヒエルク都府大化勝主場主し因なり於て七八
十斤より六十斤とて加農ライフル前夜鋼ヲ以て鑛をく右左
炸す英仏字葉くまじりまじり一作鑛野ハ右左在車
一形をく英同島く北都にべりや銘を右左産出為
くのまじり運便利為く上右左在定く英島入輸
格別を英令右左在車く製製鑛野或る蒸氣船
を以て用ひる金銅鑛鑛野或る陶器被鑛其印製製作車
以て鑛野在く右左在車く鋼製く上ホント八ホント等し前
と法以て右左在車鑛野製造し法法あり英島をく一作鑛野

今火禁不似西もまじりハ善色をく英島あり英ハ市街色
和筋と右用し舟鑛野の上面に火禁不似後之く英島在火
ありまじり英島あり自然空氣あり右左在車十分の鑛野あり
火場右左在車あり英島あり

Handwritten text in a cursive script, possibly a letter or a page from a manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowish paper. The script is dense and difficult to decipher due to its cursive nature and the fading of the ink. The text appears to be organized into several lines, with some words or phrases being more prominent than others. The overall appearance is that of an old, handwritten document.

